

東洋大学

2026年度

国際バカロレアAO 入学試験要項

インターネット登録による出願となります。

<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>

この「入学試験要項」には、出願から入学手続までのすべての事項が記載してありますので、よく読んで手続に間違いのないよう十分に注意してください。

なお、この「入学試験要項」の内容に変更、訂正等が生じた場合および、大規模な自然災害等が発生したことにより特別措置を講じる場合は、その内容を本学入試情報サイトに随時掲載します。

出願書類に不備がある場合は受験できませんので、提出する書類に不備がないよう十分に注意してください。一度提出された書類は事情の如何に問わず返還いたしませんので、証明書の原本を提出する際は十分に注意してください。



東洋大学

目次

概要

感染症等の影響による2026年度入学試験における対応について	1
2026年度入学生 入学時における学部・学科構成、修学キャンパス	3
募集学部学科(専攻)・募集人員一覧	4
出願資格	5
試験日程	5
試験科目[配点]・試験会場	6
試験時間割	8

出願

出願の際の注意事項	9
出願の流れ	10
出願書類	11
入学検定料	13
受験上の配慮	14
受験票	14

受験

試験当日の注意事項	15
試験時間中の注意事項	16

合格発表・入学手続

合格発表	17
入学手続	17

その他

納付金	18
入学手続後の入学辞退と納付金の返還	18
高等教育の修学支援新制度について	19
教育ローン等について	21
在留資格(日本国以外の国籍を有する者)	22
外国人留学生のための支援制度	23
キャンパス案内図	24
問い合わせ先	27

【個人情報の取り扱いについて】

出願に際して提出された住所、氏名、その他の個人情報は、①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続、⑤入学前の事前教育等と、これらに付随する事項を目的としてのみ使用します。

なお、これらの業務の一部を、東洋大学が指定した業者に委託します。

業務委託にあたり、同業者に対して、提供して頂いた個人情報を提供することがあります。

試験後、試験会場で感染者等の存在が判明した場合は、保健所等の行政機関へ個人情報を提供する場合があります。



感染症等の影響による2026年度入学試験 における対応について

- 感染症等の感染拡大や緊急事態宣言の発令等により、やむを得ず、試験日や選抜方法等、本書に記載されている内容を変更する場合は、決定次第、東洋大学入試情報サイト (<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>) 等にてお知らせします。

2026年度入学生 入学時における学部・学科構成、修学キャンパス

学部・学科（専攻）			修学キャンパス
文学部 哲学科 東洋思想文化学科 日本文学文化学科 英米文学科 史学科 教育学科（人間発達専攻） 教育学科（初等教育専攻） 国際文化コミュニケーション学科 東洋思想文化学科【イブニングコース】 日本文学文化学科【イブニングコース】 教育学科【イブニングコース】	経済学部 経済学科 国際経済学科 総合政策学科 経済学科【イブニングコース】 経営学部 経営学科 マーケティング学科 会計ファイナンス学科 経営学科【イブニングコース】 法学部 法律学科 企業法学科 法律学科【イブニングコース】	社会学部 社会学科 国際社会学科 メディアコミュニケーション学科 社会心理学科 社会学科【イブニングコース】 国際学部 グローバル・イノベーション学科 国際地域学科（国際地域専攻） 国際地域学科（地域総合専攻）【イブニングコース】 国際観光学部 国際観光学科	白山キャンパス
情報連携学部 情報連携学科	福祉社会デザイン学部 社会福祉学科 子ども支援学科 人間環境デザイン学科	健康スポーツ科学部 健康スポーツ科学科 栄養科学科	赤羽台キャンパス
理工学部 機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学科 都市環境デザイン学科 建築学科	総合情報学部 総合情報学科（メディア情報専攻） 総合情報学科（心理・スポーツ情報専攻） 総合情報学科（システム情報専攻）		川越キャンパス
生命科学部 生命科学科 生体医工学科 生物資源学科	食環境科学部 食環境科学科 フードデータサイエンス学科 健康栄養学科		朝霞キャンパス

募集学部学科(専攻)・募集人員一覧

第1部(昼)

学 部	学科(専攻)	募集人員
文	哲	若干名(注)
	東洋思想文化	
	日本文学文化	
	英米文	
	史	
	教育(人間発達)	
	教育(初等教育)	
	国際文化コミュニケーション	
経 済	経 済	
	国 際 経 済	
	総 合 政 策	
経 営	経 営	
	マ ー ケ テ ィ ン グ	
	会 計 フ ァ イ ナ ンス	
法	法 律	
	企 業 法	
社 会	社 会	
	国 際 社 会	
	メディアコミュニケーション	
	社 会 心 理	
国 際	グローバル・イノベーション	
	国際地域(国際地域)	
国際観光	国際観光	
情報連携	情報連携	
福祉社会デザイン	社会福祉	
	子ども支援	
	人間環境デザイン	
健康スポーツ科	健康スポーツ科	
	栄養科	
理 工	機 械 工	
	電 気 電 子 情 報 工	
	応 用 化	
	都市環境デザイン	
	建 築	
総 合 情 報	総合情報(メディア情報)	
	総合情報(心理・スポーツ情報)	
	総合情報(システム情報)	
生 命 科	生 命 科	
	生 体 医 工	
	生 物 資 源	
食 環 境 科	食 環 境 科	
	フードデータサイエンス	
	健 康 栄 養	

第2部・イブニングコース(夜)

学 部	学科(専攻)	募集人員
文	東洋思想文化	若干名(注)
	日本文学文化	
	教 育	
経 済	経 済	
経 営	経 営	
法	法 律	
社 会	社 会	
国 際	国際地域(地域総合)	

※「第1部(昼)」とは、主として昼間に授業を行う学部・学科(専攻)を表します。

※「第2部・イブニングコース(夜)」とは、主として夜間に授業を行う学部・学科(専攻)を表します。

(注) 全学部学科(全専攻)合わせて30名の募集です。

出願状況および試験結果等により合格者数が募集人員を下回る場合があります。

出願資格

以下の1および2のいずれも満たす者。

1. 国際バカロレア事務局から2024年4月から2026年3月までに国際バカロレア資格 (International Baccalaureate Diploma) を授与された、もしくは授与される見込みの者*で2026年3月31日までに18歳に達する者。
※授与見込み者で合格した場合でも、2026年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、入学することはできません。
2. 日本語を母国語とする者もしくは、国際バカロレア資格の取得において、日本語B (HL) を履修した者。

<情報連携学部の志願者は上記の出願資格に加え、以下を満たす者>

INIAD Admissions Officeによる事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たす者。

※アドミッション・ポリシー (入学受入れの方針) を、本学入試情報サイトに掲載しておりますので、出願にあたっては必ず確認してください。

※日本国以外の国籍を有する志願者が、第2部・イブニングコース (夜) へ入学した場合、在留資格「留学」を取得することはできません。

情報連携学部の事前適性審査について

情報連携学部 (INIAD) では、学部のアドミッションポリシーや入学後の教育研究を理解し、本学部へ適性の高い学生に入学していただくために、「事前適性審査」を実施しています。

この入試を志願される受験生の方は、出願前に、INIAD Admissions Officeサイトにエントリーし、オンラインで「学習」や「試験」を行っていただきます。

従来の1日きりの試験とは異なり、インターネットにより一定期間をかけて、受験生自身のINIADとの適性を測ることが可能です。

学習・試験範囲は「プログラミング・数学」です。

事前適性審査の受験方法は、INIAD Admissions Officeサイト (<https://www.iniad.org/admissions-office/>) で確認してください。

事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たした場合にのみ「事前適性審査受験証明書」を発行しますので、出願時に提出してください。

「事前適性審査」に関する問い合わせ先

赤羽台事務課 E-mail : admissions-office@iniad.org

(注) 出願資格または大学入学資格を取得見込で受験し、入学時まで要件を満たせなかった場合または、合格発表後等に出願資格および出願資格審査に関わる書類に虚偽の記載があることが判明した場合、入学することはできません。

試験日程

全学部全学科

出願期間	受験票印刷可能予定日	試験日	合格発表日	入学手続締切日
10月 3日(金)~10月 6日(月)	11月 4日(火)~	11月23日(日)	12月 1日(月)	12月12日(金)

※ 出願期間内に、出願書類の郵送 (出願期間内消印有効) および入学検定料の支払いが必要です。

※ 受験票印刷可能予定日について、受験票は上記の受験票印刷可能予定日後に受験生各自が印刷してください。詳細は「受験票」のページを確認してください。

試験科目 [配点]・試験会場

- 下表の科目欄に配点の記載がある科目が、その学科(専攻)での試験科目です。
- 入学試験は東洋大学の各キャンパスにて実施します。各キャンパスの所在地は「キャンパス案内図」のページを参照してください。学科(専攻)によって試験会場が異なりますので、試験当日は試験会場を間違えないよう、十分に注意してください。なお、試験会場を間違えた場合、受験することはできません。

第1部(昼)

学部	学科(専攻)	試験科目 [配点]		試験会場 (本学キャンパス)
		書類選考	面接	
文	哲	100	100	白山キャンパス
	東洋思想文化	100	100	
	日本文学文化	100	100	
	英米文	100	100	
	史	100	100	
	教育(人間発達)	100	100	
	教育(初等教育)	100	100	
	国際文化コミュニケーション	100	100	
経済	経 済	100	100	
	国際経済	100	100 ^(注1)	
	総合政策	100	100	
経営	経 営	100	100	
	マーケティング	100	100	
	会計ファイナンス	100	100	
法	法 律	100	100	
	企 業 法	100	100	
社会	社 会	100	100	
	国際社会	100	100	
	メディアコミュニケーション	100	100	
	社会心理	100	100	
国際	グローバル・イノベーション	50	100 ^(注2)	
	国際地域(国際地域)	50	100	
国際観光	国際観光	100	100	
情報連携	情報連携	100	100 ^(注3)	
福祉社会 デザイン	社 会 福 祉	100	100	赤羽台キャンパス
	子ども支援	100	100	
	人間環境デザイン	100	100	
健康スポーツ科	健康スポーツ科	100	100	
	栄 養 科	100	100	
理 工	機 械 工	100	100	川越キャンパス
	電気電子情報工	100	100 ^(注4)	
	応 用 化	100	100	
	都市環境デザイン	100	100	
総合情報	建 築 学	100	100	
	総合情報(メディア情報)	100	100	
	総合情報(心理・スポーツ情報)	100	100	
生命科	総合情報(システム情報)	100	100	
	生 命 科	100	100 ^(注5)	朝霞キャンパス
	生 体 医 工	100	200	
生 物 資 源	100	100 ^(注5)		
食環境科	食 環 境 科	100	100	
	フードデータサイエンス	100	100	
	健 康 栄 養	100	100	

(注1) 英語での面接となる場合もあります。

(注2) 英語面接となります。

(注3) 英語での面接となる場合もあります。面接には口頭試問を含みます。口頭試問では、事前適性審査での学習範囲について、口頭で試験を行います(筆記用具の使用可)。

(注4) 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、数学・物理に関する内容です。

(注5) 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、生物・化学に関する内容です。

第2部・イブニングコース(夜)

学部	学科(専攻)	試験科目[配点]		試験会場 (本学キャンパス)
		書類選考	面接	
文	東洋思想文化	100	100	白山キャンパス
	日本文学文化	100	100	
	教育	100	100	
経済	経済	100	100	
経営	経営	100	100	
法	法律	100	100	
社会	社会	100	100	
国際	国際地域(地域総合)	50	100	

試験時間割

第1部(昼)

- Ⅰ集合時間 9:00
- Ⅰ説明 9:00～ 9:20
- Ⅰ面接 9:20～

第2部・イブニングコース(夜)

- Ⅰ集合時間 9:00
- Ⅰ説明 9:00～ 9:20
- Ⅰ面接 9:20～

※試験終了時間は、面接の順番により異なります。

出願の際の注意事項

- (1) 提出された出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録された電話番号宛に、またはインターネット志願者専用ページの「マイページ」より確認の連絡をします。そのため、インターネット出願の際に登録する電話番号およびメールアドレスは、大学からの連絡を受取ることが可能なものを登録してください(携帯電話の番号可)。
- (2) 出願後の志望学部・学科(専攻)、第1部(昼)、第2部・イブニングコース(夜)、および入試方式の変更はできません。
- (3) 出願書類は提出後の変更は認めません。
- (4) 出願書類に不備がある場合は受験できません。
- (5) 出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は受験できません。
- (6) 出願書類の提出は原則日本国内からの郵送に限り受け付けます。国際郵便等による海外からの郵送を行う場合は、事前に東洋大学入試部まで必ずお問い合わせください。
- (7) 理由の如何を問わず、一度提出された書類の返却は行いません。
- (8) 出願書類の記載事項に虚偽等があった場合は受験できません。
- (9) 出願後に電話番号等の個人情報を変更する場合は、インターネット志願者専用ページ「マイページ」の「個人情報変更依頼」より変更の手続きを行ってください。
- (10) 入学検定料の納入の確認および出願書類の到着後、出願資格の審査を行います。審査の結果、出願資格が認められない場合は受験できません。その際は、出願時に登録された電話番号宛に、または「マイページ」にその旨を連絡します。
- (11) 合格発表後に虚偽等が発覚した場合は、入学することはできません。

出願の流れ

出願にあたり、以下のものを事前に準備してください。

- 「調査書」等の出願に必要な書類
※「出願書類」のページを確認し、不備がないか十分に確認してください。
- インターネットに接続できるパソコンまたはスマートフォン
- インターネット登録に必要なメールアドレス
- 「志願票」等を印刷するための環境 (プリンタ等)
- 角2封筒 (市販のもの)

出願を完了するために、

1 インターネット出願登録、**2** 入学検定料の支払い、**3** 出願書類の郵送が必要です

1 インターネット出願登録

(1) 「TOYO Web Style メンバー」登録をする

本学入試情報サイトより、「TOYO Web Style メンバー」に登録をしてください。(メールアドレスが必要です。迷惑メール設定などをしている場合は、「@nyushi.toyo.ac.jp」および「@toyo.jp」からのメールが受信できるように設定してください。)

(2) 「マイページ」にログインし、インターネット出願登録をする

(1)の完了後、本学入試情報サイトからインターネット志願者専用ページ「マイページ」にログインすることができます。「マイページ」から出願登録画面にアクセスし、画面の指示に従って出願登録を行ってください。(出願登録は出願期間初日の3日前から可能です)

(3) 「志願票」・「宛名ラベル」を印刷し、入学検定料の支払情報の確認をする

出願登録完了後、「志願票」・「宛名ラベル」をA4用紙に印刷してください。また、画面の指示に従って入学検定料の支払方法を確認してください。(宛名ラベルとは出願書類提出先が印字された用紙です。)

※ **1**-**2**のインターネット出願登録は出願期間最終日の23:59まで可能ですが、**1**の後、下記の**2**および**3**の手続が必要となりますので、時間に余裕をもって手続を行ってください。

2 入学検定料の支払い

1-**3**で確認をした支払方法に従って、入学検定料を納入する

入学検定料の支払い前にも「志願票」「宛名ラベル」等の印刷は可能です。郵送前に支払いが完了しているか、また志願票右上に記載の「整理番号」と支払いを行った整理番号が一致しているか、必ず確認してください。

3 出願書類の郵送

角2封筒に**1**-**3**で印刷した「宛名ラベル」を貼付し、出願書類を封入のうえ、郵便局の窓口から「簡易書留・速達」で郵送する※

出願期間内消印有効です。志願票は折り曲げずに封入してください。なお、出願書類に不備がある場合、出願を受理することはできません。

※ 本学が出願書類を受領し、内容を確認したうえで不備等がなければ、出願受付が完了します。出願受付の状況は「マイページ」で確認することができます。出願書類の確認は順次行いますので、出願受付完了となるまでに時間を要することがあります。

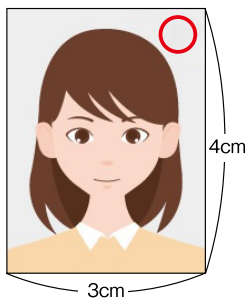
出願書類

1. 各種証明書は日本語、英語または中国語で記載されたものを提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関または日本語学校等により証明された翻訳を添付し、証明書の原本(コピー可)とともに提出してください(志願者本人の翻訳は認めません。また、民間会社による翻訳も認めません)。なお、翻訳が複数枚におよぶ場合は、原則として全ページに確認印(割印可)が必要です。
2. 本学所定用紙は本学入試情報サイトよりダウンロードし、印刷してください。
3. 外部から取り寄せる書類は、発行までに時間を要するものがあるため、余裕をもって準備してください。
4. 提出された出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録された電話番号宛に、または「マイページ」より確認の連絡を行います。志願者が確認依頼に回答しない等の事由から、大学において出願資格または出願書類についての確認が取れなかった場合には、出願を受付けません。なお、上記により出願不可となった場合において、大学からの確認依頼に応じられなかった等を理由とした出願資格の再審査等の申し出には一切応じません。

1 志願票

(1) 「志願票」はインターネット出願登録後、A4サイズ of 用紙で印刷してください。出願登録時に入力した内容が印字されていますので、内容を確認のうえ、誤りがなければ顔写真を貼付してください。なお、顔写真は所定の場所に、以下の点に注意して貼付してください。

【適切な写真の例】



- 出願時点から3か月以内に撮影したもので、**たて4cm×よこ3cmの上半身・無帽・正面・背景の無いカラー写真(白黒不可)**。
- ピントが合っており、**肩の一部と顔全体が鮮明に写っているもの**。
- 服装は私服・制服を問いません。ただし、**提出された写真は入学後、学生証用として卒業まで使用します**。
- 受験時に眼鏡等を着用する者は、眼鏡等を着用して撮影したもの。
- 画像に加工を施していないもの。
- 光沢仕上げでプリントされたもの。**絹目(つや消し)仕上げや普通紙への印刷は不可**。
- 裏面に、志願票に印字された整理番号および氏名を記入してください(裏面がシールのもは記入する必要はありません)。

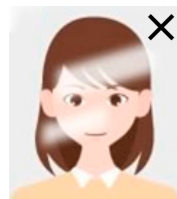
【不適切な写真の例】



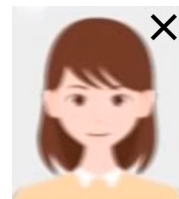
正面を向いていない



背景がある(風景、柄が写っている)



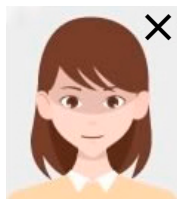
照明が反射して顔の一部が見えない



ピンボケや手振れにより不鮮明



前髪で目元が隠れている



顔に影がかかっている



サングラスを着用している、マフラーやスカーフで輪郭が隠れている



枠からはみ出ている

(2) 氏名等の表記はJISの第2水準とします(例: 高→高など)。

※JISの第2水準ではない表記は、本学で別の表記に置き換えることがあります。

2 国際バカロレア資格 証書の写し	国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格証書の写しを提出してください。
3 IB 最終試験の 成績証明書	国際バカロレア機構から本学に直送する手続きが必要です。出願締切日(必着)までに本学に到着するように手配してください。手続きの詳細については、IBIS (International Baccalaureate Information System) で確認してください。
4 国際バカロレア資格 取得(見込)証明書 <2または3の書類が出願 期間最終日までに提出でき ない者のみ>	2または3の書類が出願期間最終日までに提出できない場合は、出身IB認定校の発行する国際バカロレア資格取得(見込)証明書を提出してください(任意書式)。 国際バカロレア資格取得見込みで出願し、合格した場合は、2026年3月6日までに上記2、3の書類を提出してください(P.17参照)。
5 志願理由書 [本学所定用紙]	(1) 本学入試情報サイトよりダウンロードし、A4サイズの内紙で印刷してください。 (2) 志願者本人が日本語 [※] で、ていねいに記入してください(黒のボールペンで記入すること)。 ※国際学部グローバル・イノベーション学科の志願者のみ、 英語 で作成してください。 ※文学部日本文学文化学科の志願者は当該学科専用の様式を使用し、1000字以内で作成してください。 ※経済学部国際経済学科の志願者は当該学科専用の様式を使用し、600字以内で作成してください。 ※情報連携学部の志願者は、 日本語 もしくは 英語 で作成してください。 (3) 志望学部・学科(専攻)に入学後、どのような研究・学習をしていきたいかがわかるように記入してください(ただし、社会学部第1部社会学科、国際学部グローバル・イノベーション学科の志願者は下記の指示に従ってください)。 【社会学部第1部社会学科】 以下の項目を参考にして、2,000~3,000字程度で自分の問題意識を自分の言葉でまとめて志望理由を書いてください。適宜、小見出しなど入れるなど、読みやすく工夫すること。 ●なぜ東洋大学社会学部第1部社会学科に志望したのか、その理由ないし、動機 ●現代社会に対する自分なりの社会意識 ●「社会学」をどのような学問として理解しているか ●入学後の学生生活の抱負 ●卒業後の職業や生活・活動の計画と大学での勉学とのつながり 【国際学部グローバル・イノベーション学科】 「Instruction for Global Innovation Studies(GINOS) Application Essay」を読み、指定された設問について志願理由書(本学所定用紙)を作成してください。 「Instruction for Global Innovation Studies(GINOS) Application Essay」は本学入試情報サイトからダウンロードしてください。
6 事前適性審査 受験証明書 (情報連携学部の志願者のみ)	事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たした場合に発行される受験証明書をA4サイズの内紙で印刷してください。

入学検定料

1. 入学検定料 …… 35,000円

入学検定料の納入は、インターネット出願登録後、「試験日程」に記載されている出願期間内に、以下のいずれかの方法で行ってください。出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は、受付できません。なお、入学検定料のほかに別途手数料等がかかります。

納入方法に応じて金額が異なりますので出願登録時に表示される「インターネット出願ガイダンス」ページで確認してください。

納入方法
コンビニエンスストア
ペイジー（「Pay-easy」のマークのある金融機関のATM）
インターネットバンキング
クレジットカード

※ 金融機関の窓口での納入はできません。

※ 納入方法および利用可能なコンビニエンスストア・クレジットカード、ペイジー・インターネットバンキング対応金融機関については、出願登録時に表示される「インターネット出願ガイダンス」ページで確認してください。

※ コンビニエンスストアでの支払いは、土日・祝日問わず、営業時間内であればいつでも可能です。

※ クレジットカードの支払方法は、一括払いのみとなります。クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。なお、支払いされるカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。

※ 入学検定料収納証明書（領収書等）は必ず保管してください（収納証明書、領収書等のコピーを送付する必要はありません）。

2. 入学検定料の返還

一旦納入された入学検定料は事情の如何にかかわらず返還しません。

ただし、以下の1または2のいずれかに該当する場合は返還の対象となりますので、返還を申請される方は下記の申請期間にマイページより返還申請を行ってください。

【返還対象】

1. 入学検定料を納入したが、志願票を郵送しなかった。
2. 入学検定料を納入して志願票を郵送したが、他の出願書類に不備等があり、出願が受理されなかった。

【申請期間】

返還対象となった入試の試験日翌日から2026年1月5日(月)まで

上記の期間にマイページ内の「入学検定料返還申請」より申請手続きを行ってください。

なお、申請期間外である場合、または申請期間内であっても上記の要件に該当しない場合は、マイページにログインしても申請手続きを行うことはできません。

【返還予定】

申請完了した月の2ヶ月先の末日

※ 書類または電子メール等による返還申請には一切応じません。

※ 申請期間経過後の返還請求には一切応じません。

※ 申請の際、返還先口座の金融機関名、支店名、口座番号、口座カナ名義が記載されたもの（通帳等）の画像ファイル（jpg / jpeg）のアップロードが必要となりますので、事前に準備をしてください。なお、画像ファイルは、上記の返還先口座情報を確認できるものであれば、スマートフォン等で撮影したもので構いません。

※ 返還先口座として、日本国外の金融機関は指定できません。

※ 指定された口座情報が誤っている、申請内容に不備がある、申請内容についての本学からの確認依頼に回答しない等の事由により、本学が申請を受理できない場合には返還しません。

※ 支払手数料は返還の対象とはなりません。

受験上の配慮

病気・負傷や障がい等のために、入学試験の受験に際して配慮を希望する場合（日常的に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験するなどを含む）は、試験会場設定や他の配慮内容との関係から、必ず下記の申請締切日までに「受験相談申請書」を記入して入試部にご相談ください。ただし、必ずしも全てのご希望に添えるとは限りませんので予めご了承ください。

また、配慮内容について大学との事前の相談を希望する場合は、「受験相談申請書」の該当欄にその旨を記入してください。入学後の修学上の配慮については、原則として入学手続後に別途申請となります。

なお、「受験相談申請書」の提出に関する詳細については下記本学入試情報サイトに掲載してあります。

東洋大学入試情報サイト → 入試情報 → 受験上の配慮について

URL <https://www.toyo.ac.jp/nyushi/admission/care>

【申請期限】

2025年8月29日(金)17:00まで

※申請期限後は一切受付できませんのでご注意ください。

区分	対象となる者	配慮事項(例)
視覚に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 点字による教育を受けている者 両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 視力以外の視機能障がいが高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> 点字解答 試験時間の延長 拡大文字問題冊子の配付 拡大鏡等の持参使用 窓際の明るい座席を指定
聴覚に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> 注意事項等の文書による伝達 座席を前列に指定 補聴器又は人工内耳の装用
肢体不自由に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 両上肢の機能障がい著しい者 上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> チェック解答 試験時間の延長 1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験 トイレに近い試験室で受験 車椅子、杖の持参使用
病弱に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 	<ul style="list-style-type: none"> 1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験 杖の持参使用 別室の設定
発達障がいに関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 学習障がい、注意欠如・多動症(注意欠陥多動性障がい)、自閉スペクトラム症(自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい)等のため配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> 試験時間の延長 チェック解答 拡大文字問題冊子の配付 注意事項等の文書による伝達
その他	<ul style="list-style-type: none"> 上記の区分以外で配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> トイレに近い試験室で受験 座席を試験室の出入口に近いところに指定

受験票

- ・受験票の郵送は行いません。マイページの「受験・合否情報確認」から受験生各自が印刷し、試験当日に必ず持参してください。
- ・受験票の印刷可能予定日は「試験日程」のページを確認してください。
- ・受験票は必ずA4サイズで印刷してください(モノクロおよびカラー印刷のいずれでも可能ですが、縮小や拡大印刷はしないでください)。
- ・印刷した受験票は点線に沿って折り曲げ、右上の受験番号が記載されている面を表にして、試験会場の机の上に置いてください。
- ・印刷後、記載内容に誤りがないか必ず確認してください。
- ・受験票印刷可能予定日を過ぎてもマイページから受験票を印刷することができない場合は、入試部にお問い合わせください。

試験当日の注意事項

- (1) 試験会場の所在地および開門時間は「キャンパス案内図」のページで確認してください。試験会場を間違えると受験できませんので、十分に注意してください。
- (2) 受験票はマイページの「受験・合否情報確認」から印刷し、必ず持参してください。試験会場または試験教室の入口で、受験票の提示が必要になります。受験票を忘れた場合、受験できない場合があります。なお、受験生の付き添い者は試験教室内に入室できません。**また、付き添い者の控室はありません。**
- (3) 試験教室等は、試験当日の朝、試験会場の入口に掲示します。
- (4) 試験教室では、机の上の座席票の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。自分の受験番号と異なる席に着席し、受験した場合、受験が無効となる場合がありますので、十分に注意してください。
- (5) 1時限目の試験開始時刻に遅刻した場合は、**試験開始から20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。20分経過後は、1時限目だけでなく2時限目以降の受験もできません。**なお、1時限目を受験した場合で、2時限目以降において試験開始後20分までに試験場へ入室できない場合は、当該時限以降の受験はできません。
- (6) 試験会場には駐車場がありませんので、自動車・バイク等での試験会場への乗り入れはできません。
- (7) 試験教室では、すべて試験監督者の指示に従ってください。また、試験会場・試験教室において、他の受験生に迷惑となるような行為は禁止します。従わない場合は不正行為とみなし、退室させることがあります。
- (8) 試験が終了するまでは、特別な事情がない限り試験会場外へは出られませんので、必要に応じて昼食等を持参してください。なお、試験当日は学生食堂、売店等は営業していません。
- (9) **試験当日、試験会場周辺に合格電報・合格電話等を取り扱っている業者がありますが、本学とはまったく関係がありません。この業者に関して発生した事故について、本学は一切責任を負いませんので十分に注意してください。**
- (10) 試験教室には、時計がありません。また、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を時計代わりに使用することはできません。必要に応じて、**時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針用のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)**を持参してください。なお、時計の貸出しは行っていません。
- (11) 不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

試験当日に交通機関の乱れが生じている場合

試験当日、雪などの天候不良や事故、地震などにより交通機関の乱れが生じている場合でも、まず試験会場に向かってください。本学では追試験・再試験は行いませんので、その日のうちに必ず入学試験は行われるものと理解してください。

各試験会場への主要公共交通機関(バス・車を除く)の乱れなどにより、多数の受験者が試験開始時刻に間に合わないと大学が判断した場合に限り、試験開始時刻を遅らせることがあります。

ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定した後、本学入試情報サイトに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

学校保健安全法等で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法等で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。

また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定した後、本学入試情報サイトに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

受験生の皆さんへお願い

- (1) 入学試験会場での感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)の感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。
- (2) 咳・くしゃみが出る場合は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の受験生への感染防止に配慮してください。
- (3) 休憩時間中他、ドア・窓等を開放して外気との換気を行う場合があります。寒暖については各自、体温調整が可能な服装で受験してください。
- (4) 感染症等の感染を防ぐため、必要な指示および措置を講じる場合は、決定次第、東洋大学入試情報サイト(<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>)等にてお知らせします。

試験時間中の注意事項

受験票等所持品の扱い

- (1) 「受験票」は右上の受験番号が記載されている面を表にして、点線に沿って十字折りし、必ず机の上に置いてください。
- (2) 「受験票」の他に試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

- 黒鉛筆 (HBまたはBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、鉛筆キャップ
 - シャープペンシル (HBまたはBの黒い芯に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、芯ケース
 - プラスチック製の消しゴム
 - 鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
 - 時計 (辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)
 - 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー (袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)
- ただし、福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科に関しては、「2B～4Bの黒鉛筆およびシャープペンシル」の使用を認めます。

- (3) 「下敷き」「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規」などの用具は使用できません。
- (4) **アラーム機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。**
- (5) 「携帯電話」「スマートフォン」「ウェアラブル端末等の電子機器類」は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っているなど不正行為とみなされることがあります。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので、注意してください。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を教室外に持ち出し、実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
- (6) 「耳せん」は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
- (7) **試験教室内で、「英文字」「地図」「格言」等がプリントされている衣服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。また、帽子・マフラーは原則として使用できません。**
- (8) 「座布団」「クッション」「タオル」「ひざ掛け」「手袋 (多汗症用を含む。)」の使用を希望する場合は、試験開始前に試験監督者に申し出て、許可を受けてから使用してください。

試験時間中の退室

試験時間中は試験終了までは退室を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。

ただし、一時退室が認められた場合でも、一時退室した分の試験時間の延長は認められません。

試験時間中の試験監督者の指示

試験時間中は、試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為とみなし、退室させることがあります。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

不正行為

次の行為は不正行為となる場合があります。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。また、既に受験した科目の受験も無効となります。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

- (1) カンニング (カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど) をすること。
- (2) 「下敷き」「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規」など、使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- (3) 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (4) 配付された問題冊子をその試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
- (5) 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (6) 試験時間中に、出題内容、あるいは解答を教えるなど他の受験生が有利となるような行為をすること。
- (7) 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を身に付けていること。
- (8) 試験時間中に携帯電話や時計等の音 (着信・アラーム・振動音など) を鳴らすこと。
- (9) 試験会場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- (10) 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (11) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

その他の注意事項

- (1) 試験時間中に監督者が受験生の顔の確認を行います。マスクの着用等により本人確認できない場合、一時的に外す等の指示をすることがあります。
- (2) 試験時間中に日常的な生活騒音等 (監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など) が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (3) 机、椅子、空調等の試験教室による相違は一切考慮しません。

合格発表

- (1) 合格発表はマイページにて行います。合格発表日後に、マイページの「受験・合否情報確認」から合否結果を確認してください。
※ 合格発表の公開開始時間は、合格発表日の10:00を予定しています。
※ 合格発表の開始直後はアクセス集中に伴い、マイページにログインしづらくなる場合があります。
- (2) 郵送による合格通知書の発送は行いません。合格通知書はマイページの「受験・合否情報確認」から必要に応じて印刷し、各自保管してください。
※ 合格通知書には、重要な個人情報に記載されています。SNS等での公開は絶対に行わないでください。
※ 合格通知書は、2026年4月5日(日)まで確認(印刷)が可能となります。
- (3) 合否結果に関する問い合わせには、一切応じません。また、マイページからの出力以外の方法による合格通知書発行の申し出にも応じません。
- (4) 入学試験の成績開示については、2026年3月に本学入試情報サイトにてお知らせします。

入学手続

マイページの「受験・合否情報確認」から入学手続サイトにアクセスし、入学手続締切日までに下記の手続を行ってください。手続方法の詳細は、入学手続サイトに掲載している「入学手続のしおり」を確認してください。

(1) 納付金納入手続

(2) オンライン入学手続(学生情報の登録)

- ・日本国外の金融機関からの送金はできません。
- ・入学手続締切日までに上記手続が完了しない場合は、当該合格者に入学の意思がないものとみなし、締切後の入学手続は一切受けません。入学手続未完了者に対して個別に手続催告等の通知は行いませんので、各自の責任で手続を完了させてください。
- ・納入した入学金は「東洋大学の合格した学部学科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、入学を辞退した場合を含め、事情の如何にかかわらず返還しません。また提出した書類は返還しません。

・国際バカロレア資格取得見込みで合格した場合

国際バカロレア取得見込みで出願した合格者は、次の書類2点を2026年3月6日(金)までに提出してください。本学が期日までに書類を受領できない場合や、2026年3月31日(火)までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、出願資格を満たせなかったこととなるため入学することはできません。

【提出書類】

- ① 国際バカロレア事務局が発行する国際バカロレア資格証書のコピー
角2封筒に封入し、表面に「国際バカロレア資格証書在中」と朱書きのうえ下記宛先に送付してください。
〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20 東洋大学 入試課
- ② IB最終試験の成績証明書
国際バカロレア機構から本学に直送する手続きが必要です。
手続きの詳細については、IBIS(International Baccalaureate Information System)で確認してください。

納付金

2026年度入学生 納付金内訳(予定)

(単位:円)

	入学手続時 必要額	入学後 <10月>	学費					初年度納付金 合計		
			入学金 (入学申込金)	授業料	一般施設 設備資金	実験実習料	教育充実料		その他の費用 雨水会費	
文学部	教育学科 初等教育専攻	830,000	575,000	250,000	900,000	250,000		5,000	1,405,000	
	教育学科初等教育 専攻を除く全学科	760,000	505,000	250,000	790,000	220,000		5,000	1,265,000	
経済学部・経営学部・法学部		760,000	505,000	250,000	790,000	220,000		5,000	1,265,000	
社会学部	社会学科	760,000	505,000	250,000	790,000	220,000		5,000	1,265,000	
	国際社会学科・ 社会心理学科	767,500	512,500	250,000	790,000	220,000	15,000	5,000	1,280,000	
	メディアコミュニ ケーション学科	765,000	510,000	250,000	790,000	220,000	10,000	5,000	1,275,000	
国際学部・国際観光学部		795,000	540,000	250,000	860,000	220,000		5,000	1,335,000	
第1部	情報連携学部		965,000	710,000	250,000	1,100,000	320,000		5,000	1,675,000
	福祉社会 デザイン学部	社会福祉学科・ 子ども支援学科	810,000	555,000	250,000	830,000	240,000	40,000	5,000	1,365,000
		人間環境 デザイン学科	900,000	645,000	250,000	890,000	300,000	100,000	5,000	1,545,000
	健康スポーツ 科学部	健康スポーツ学科	880,000	625,000	250,000	870,000	300,000	80,000	5,000	1,505,000
		栄養科学科	905,000	650,000	250,000	920,000	300,000	80,000	5,000	1,555,000
	理工学部		972,500	717,500	250,000	1,090,000	260,000	85,000	5,000	1,690,000
	総合情報学部		920,000	665,000	250,000	1,030,000	260,000	40,000	5,000	1,585,000
	生命科学部・食環境科学部		985,000	730,000	250,000	1,020,000	360,000	80,000	5,000	1,715,000
	第2部・イブニングコース		445,000	265,000	180,000	430,000	100,000			710,000

《備考》

- ・入学手続時に必要な納付金は、「入学金」と「学費(入学金以外)の1/2」と「その他の費用」です。
- ・入学金の納入は、初年度のみです。
- ・納入した入学金は、「東洋大学の合格した学部学科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、入学を辞退した場合を含め、事情の如何にかかわらず返還しません。また提出した書類は返還しません。
- ・その他の費用については、各団体からの依頼に基づき、本学が代理徴収しています。
- ・上記の金額は納入予定額のため、変更となる場合があります。
- ・上記の表は全学部・学科の納付金を掲載しています。入試方式によって募集学部・学科は異なります。
- ・文学部史学科に入学される方は、学会費が別途6,000円必要となります。
- ・社会学部国際社会学科に入学される方は、1年次に1週間程度の国内外での国際社会体験演習に参加するため、これに伴う費用(交通費・宿泊代・教材費・食費等)国内10万円程度、海外30万~35万円程度(長期プログラム希望者は35万~40万円程度)が別途必要となります。
- ・入学後の履修科目・所属コースによっては、各種実習料が必要となる場合があります。
- ・所定の修業年限を超えた方は、納付金額が変更となる場合があります。
- ・納付金についての最新情報は、東洋大学ホームページで確認してください。

入学手続後の入学辞退と納付金の返還

本学への入学手続を完了した後に、以下の理由で本学が定める手続により入学辞退の届出をした者には入学辞退を認め、入学金を除く納付金を返還します。

- ・病気やけが、経済的困窮等により就学が困難になった場合
- ・出願資格または大学入学資格を取得見込で受験し、入学時まで要件を満たせなかった場合
- ・合格発表後等に出願資格及び出願資格審査に関わる書類に虚偽の記載があることが判明した場合
- ・その他やむを得ない事情により、入学を辞退する場合

詳細は、入学手続サイトに掲載している「入学手続のしおり」に記載します。

〈入学辞退届出の期限〉2026年3月31日(火)

高等教育の修学支援新制度について

「高等教育の修学支援新制度」は日本学生支援機構の給付奨学金と大学による授業料等減免からなる国の経済支援制度で、東洋大学は対象機関に認定されています。当制度について、高校等在学中に予約採用を申し込み、本学の出願時に所定の手続を行うことにより、本学が当制度の支援対象、あるいは対象になり得ると確認ができた方は、入学手続き時に徴収する授業料等の事前減免、または納付猶予を適用します。

●納付金について(入学金・授業料)

A. 高校等の予約採用に申し込み、出願時に「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を提出した方

入学金：入学手続き時には正規の金額をお支払いください。入学後、所定の手続を行うことにより、支援区分に応じた減免相当額を還付します。

授業料：入学手続き時には、支援区分に応じて、事前に減免された金額をお支払いください。

※採用候補者決定通知の提出後、何らかの事由で支援区分が変更になった場合も、原則、出願登録時の支援区分に応じて減免します。変更前後の支援区分で差額が生じる場合は、入学後に還付または追加徴収します。

入学金および授業料以外の納付金(一般施設設備資金、実験実習料、教育充実料、雨水会費(第1部のみ))：本支援制度による減免の対象に含まれません。正規の金額をお支払いください。

B. 高校等の予約採用に申し込んでいるが、出願時に「令和8年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を受け取っていないため提出ができず、大学による支援区分の確認ができない方

入学金：入学手続き時には正規の金額をお支払いください。入学後、所定の手続を行ったうえで、奨学金の採用が確定した場合は支援区分に応じた減免相当額を還付します。

授業料：入学手続き時の支払いを猶予します。猶予した授業料は入学後、所定の期日までに支援額を減免した金額を納入いただきます。

所定の期日までに納入がなかった場合、履修状況にかかわらず、4月30日付で除籍となり、その後の修学継続はできません。なお、本支援制度に採用されなかった場合は、所定の期日までに正規の金額を納入いただきます。

入学金および授業料以外の納付金(一般施設設備資金、実験実習料、教育充実料、雨水会費(第1部のみ))：本支援制度による減免の対象に含まれません。正規の金額をお支払いください。

上記A・Bに該当する場合、次ページの「申請方法」に従い、インターネット出願時に登録、必要書類をアップロードしてください。

- 郵送による受付はいたしません。
- 「大学等奨学金採用候補者」は、進学届の手続等、入学後に所定の手続を完了することで「日本学生支援機構奨学生」として正式に採用されます。入学後、大学が定める期日までに手続が完了しない場合は、奨学金を受給することができず、正規の納付金を納入いただくこととなりますので十分注意してください(※)。
- 入学後の手続の詳細については、3月下旬以降に本学ホームページで周知します。

※大学が定める期日までに納入できない場合、4月30日付で除籍となります。

C. 高校等の予約採用に申し込んでいない方

入学手続き時の納付金について事前減免、納付猶予は適用できません。入学手続き締切日までに正規の金額を納付いただきます。本学入学後に在学採用の手続を行い、採用となった場合は支援区分に応じた減免相当額を還付します。

★本制度の詳細については、文部科学省特設サイト・独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)ホームページにてご確認ください。

★東洋大学において、支援区分(第Ⅳ区分)の「理工農系」の対象となる学部・学科専攻は以下の通りです。

情報連携学部(全学科)、健康スポーツ科学部(栄養科学科)、理工学部(全学科)、総合情報学部(全学科・専攻)、生命科学部(全学科)、食環境科学部(全学科)

★授業料減免の金額等の詳細については、本学ホームページをご覧ください。

<https://sites.google.com/toyo.jp/gakubu-scholarship/sc/index/jasso-kyufu>

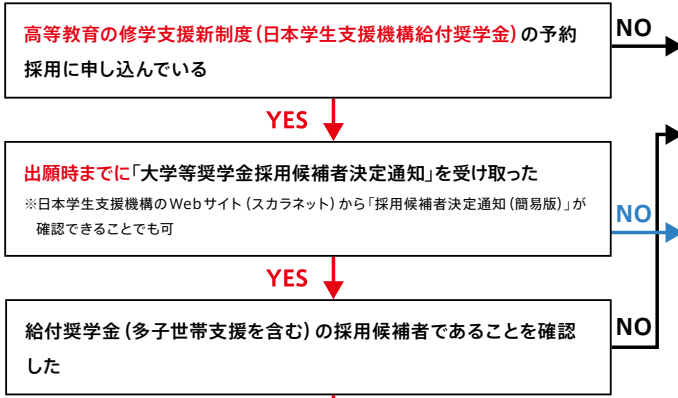


●申請方法

高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金）について高校等で予約採用を申し込み、2025年10月～12月に行われる試験を受験する方は、下記を参照してインターネット出願時に登録、必要書類のアップロードを行って申請してください。

所定の申請を行わなかった場合は授業料等の事前減免または納付猶予を行うことができず、入学手続時には正規の金額を納付いただくことになります。

なお、入学金は申請の有無に関わらず、減免はできません。一律、入学後に所定の手続を行うことで減免相当額を還付します。



C. 予約採用に申込をしていない方、貸与奨学金のみ申請している方、もしくは給付奨学金に不採用かつ多子世帯にも該当しない方はこの手続の対象外です。入学手続時には所定の入学金・授業料等を納付いただきます。本学入学後に在学採用となった場合、所定の手続を行うことで減免相当額を還付します。

B. 出願時に予約採用の申請中で「大学等奨学金採用候補者決定通知」を受け取っていない方は、出願登録の際に日本学生支援機構のWebサイト（スカラネット）の「申込内容の確認・訂正」の画像をアップロードしてください。

A. 出願登録の際に採用候補者決定通知の画像データをアップロードしてください。

スカラネットの「採用候補者決定通知（簡易版）」で確認した方はその画面キャプチャ等にて受け付けます。
インターネット出願登録STEP3の修学支援新制度申請状況で「申請している」を選び、「給付奨学金支援区分」で該当する区分を選ぶとアップロードボタンが表示されます。

●インターネット出願登録画面（STEP3）サンプル

「高等教育の修学支援新制度」の申請に関する確認

当制度は日本学生支援機構の給付奨学金と大学による授業料減免からなる国の経済支援制度です。本制度の詳細については、文部科学省特設サイト「私立行政法人日本学生支援機構（JASSO）ホームページにてご確認ください。（<https://www.jasso.go.jp/kyushu/>）

① **今年度は修学支援新制度申請状況について**

- 高校等で予約採用の申し込みをしていない方
- 貸与奨学金のみ申し込みの方
- 給付奨学金に申し込みしていないが、不採用であり、「多子世帯」には該当しない方

→申請していない【**待機中（不採用含む）**】を選択してください。
【入学手続給付金】
正規の入学金および授業料等を納付いただきます。

② **給付奨学金（「多子世帯支援」含む）に予約採用の申し込みをした方**

→申請している を選択し、②に当ててください。

今年度修学支援新制度申請状況
申請している

③ **今年度は大学等奨学金採用候補者決定通知について**

決定通知未到着

④ **画像アップロード**

→日本学生支援機構のスカラネットから、メインメニュー▶「申込内容の確認・訂正」▶ページ下部の「提出書類一覧表の印刷」から「提出書類一覧（すべて）」を印刷し、スマートフォン等で撮影するか、またはそのキャプチャ画像をアップロードしてください。

画像ファイルは、全画が鮮明に写ったものにしてください。（jpgまたはjpegファイルのみ）。

⑤ **「決定通知未到着」以外を選択した方**

→採用候補者決定通知【提出用】をスマートフォン等で撮影し、画像ファイルをアップロードしてください。（「提出用」を提出する方は日本学生支援機構のスカラネットから、該当ページのキャプチャ画像を提出してください。）
画像ファイルは、登録された内容の照合に使用するため、「氏名」および「給付奨学金の支援区分」にしてください。（jpgまたはjpegファイルのみ）。

ファイルを選択

▲ファイルアップロード

インターネット出願登録STEP3の修学支援新制度申請状況で「申請している」を選び、「給付奨学金支援区分」で該当する区分を選ぶとアップロードボタンが表示されます。
※マイナンバーが記載された画面はアップロードしないようご注意ください。

●インターネット出願登録画面（STEP3）サンプル

「高等教育の修学支援新制度」の申請に関する確認

「高等教育の修学支援新制度」について、高校等在学中に予約採用を申し込み、出願時に所定の手続を行うことにより、本学が当制度の支援対象、あるいは対象になり得ると確認できた方は、入学手続時に取得する授業料の事前減免、または納付猶予を適用します。入学試験受験の提出ページを必ず確認のうえ、以下の手順にしたがって、誤りのないようご記入ください。誤りがない場合は出願後に変更することができます。

当制度は日本学生支援機構の給付奨学金と大学による授業料減免からなる国の経済支援制度です。本制度の詳細については、文部科学省特設サイト「私立行政法人日本学生支援機構（JASSO）ホームページにてご確認ください。（<https://www.jasso.go.jp/kyushu/>）

① **今年度は修学支援新制度申請状況について**

- 高校等で予約採用の申し込みをしていない方
- 貸与奨学金のみ申し込みの方
- 給付奨学金に申し込みしていないが、不採用であり、「多子世帯」には該当しない方

→申請していない【**待機中（不採用含む）**】を選択してください。
【入学手続給付金】
正規の入学金および授業料等を納付いただきます。

② **給付奨学金（「多子世帯支援」含む）に予約採用の申し込みをした方**

→申請している を選択し、②に当ててください。

今年度修学支援新制度申請状況
申請している

③ **今年度は大学等奨学金採用候補者決定通知について**

決定通知未到着

④ **画像アップロード**

→日本学生支援機構のスカラネットから、メインメニュー▶「申込内容の確認・訂正」▶ページ下部の「提出書類一覧表の印刷」から「提出書類一覧（すべて）」を印刷し、スマートフォン等で撮影するか、またはそのキャプチャ画像をアップロードしてください。

画像ファイルは、全画が鮮明に写ったものにしてください。（jpgまたはjpegファイルのみ）。

⑤ **「決定通知未到着」以外を選択した方**

→採用候補者決定通知【提出用】をスマートフォン等で撮影し、画像ファイルをアップロードしてください。（「提出用」を提出する方は日本学生支援機構のスカラネットから、該当ページのキャプチャ画像を提出してください。）
画像ファイルは、登録された内容の照合に使用するため、「氏名」および「給付奨学金の支援区分」にしてください。（jpgまたはjpegファイルのみ）。

ファイルを選択

▲画像ファイルをアップロード

アップロードする画像は、日本学生支援機構のスカラネットから、メインメニュー▶「申込内容の確認・訂正」を開き、表示されるページの「⑤奨学金申込情報」の部分のスクリーンショットに撮ってください。

操作方法が不明な場合は、日本学生支援機構ホームページ等を確認してください。

申請内容について、不備・不明点があった場合のみ「マイページ」等で連絡します。不備がない場合、受験票（受験番号）の公開をもって受理の連絡に代えます。合格発表までに不備等が解消できなかった場合は、授業料の事前減免、または納付猶予は適用できません。

手続完了後

合格発表まで必要な手続はありません。

入学手続時には授業料の納付猶予が適用されますが、本学入学後、所定の期日までに以下の授業料を納入いただきます。

- 後日決定通知を受け取り、給付奨学金（多子世帯支援を含む）の採用候補者となった方
- 後日決定通知を受け取り、貸与奨学金のみ採用候補、または不採用となった方

▶入学後に「進学先の手続」を行うことで、支援区分に応じた授業料を請求します。 ▶入学後に正規の授業料を請求します。

▲ 所定の期日までに授業料の納付がなかった場合は4月30日付で除籍となり、その後の修学継続はできません。

教育ローン等について

学資を準備するための制度として、日本政策金融公庫による「国の教育ローン」や、本学と金融機関との提携による「東洋大学教育ローン」があります。ただし、教育ローンの利用が間に合わないことを理由に、入学手続きが遅れることは認められません。融資までにかかる時間等の詳細は、必ずご自身で事前に各問い合わせ先にご確認ください。

【国の教育ローン】

問い合わせ先：日本政策金融公庫

※申込目安は、必要時期の2～3カ月前です。詳細は問い合わせ先にご確認ください。

【東洋大学教育ローン】

● 提携先金融機関

三井住友銀行

問い合わせ先：ネットローンプラザ 電話：0120-338-555

楽天銀行

問い合わせ先：教育ローン専用ダイヤル 電話：0120-61-6910

提携校コード：TYU00074 申込コード：1001

※本制度は、東洋大学へ確実に入学する方が対象となります。また、確実な返済計画を立てたうえでお申し込みください。

※申込目安は、必要時期の1～2週間前程度です。詳細は問い合わせ先にご確認ください。

【その他の入学諸費用の支援制度】

教育ローンの他にも、以下のような支援制度があります。詳細は各問い合わせ先にご確認ください。

生活福祉資金貸付制度（厚生労働省）

問い合わせ先：お住まいの市区町村の社会福祉協議会

母子父子寡婦福祉資金貸付金（子ども家庭庁）

問い合わせ先：お住まいの市区町村の福祉担当窓口

なお、入学後の奨学金については、本学ホームページをご覧ください。教育ローンのように、入学前に事前に本学で手続可能なもの（給付・貸付両方）はございませんので、あらかじめご了承ください。

・ウェブサイト：https://www.toyo.ac.jp/campuslife/student_support/award/gakubu/

※高等教育の修学支援新制度については、該当ページをご確認ください。

在留資格 (日本国以外の国籍を有する者)

本学に入学を許可された外国人学生は、「留学」の在留資格を申請することができます。ただし、2026年4月1日時点で「留学」または他の中長期在留資格を取得していない場合は原則として入学することはできません。

日本国以外の国籍を有する志願者が、第2部・イブニングコース(夜)へ入学した場合、在留資格「留学」を取得することはできません。

詳しくは、こちらのWebサイトを出願前に必ず確認してください。

<https://www.toyo.ac.jp/academics/international-exchange/enroll/prearrival/#anc06>

●有効な在留資格がある場合 (日本に居住している方)

(1) 「留学」の在留資格を有している場合

すでに「留学」の在留資格がある場合、現在の在留資格期限に応じて在留期間更新許可申請を行ってください。詳しくは、「入学手続きのしおり」を確認してください。

ただし、下記項目に該当する場合は、一度出国し、以下「有効な在留資格がない場合」と同じ手続を求める場合があります。この場合、本学では「留学」の在留期間更新許可申請は行いません。

① 本学入学前に在籍している教育機関で「留学」の在留資格を取得しており、前の教育機関の課程修了(卒業)から本学への入学までの期間が3カ月以上あいている場合

② 本学入学前に在籍している教育機関で「留学」の在留資格を取得しており、時期に関係なく前の(または現在在籍している)教育機関の課程を修了(卒業)せずに退学をした(またはする予定)場合等、本学が在留期間更新許可申請は不適切と認めた場合

※事情により、「在留資格認定証明書」の交付が2026年4月1日の入学に間に合わない場合もありますが、授業を欠席する等に伴う不利益について、本学は一切の責任を負わないものとしますので、ご注意ください。

(2) 「短期滞在」の在留資格を有している場合

「短期滞在」の在留資格では、大学に在籍することができません。入学前に「留学」の在留資格を取得する必要がありますので、「有効な在留資格がない場合」と同じ手続を行ってください。

(3) 「留学」「短期滞在」以外の有効な中長期在留資格を有している場合

2026年4月1日時点で「定住者」「家族滞在」等の有効な中長期在留資格を有していれば、大学に在籍することができます。ただし、授業料減免や奨学金受給等の各種支援制度の利用を希望する場合は、「留学」の在留資格が必要です。「留学」への在留資格変更を希望する場合は「在留資格変更許可申請」の手続をしてください。手続の方法は合格発表後、「入学手続きのしおり」でお知らせします。

●有効な在留資格がない場合 (日本に居住していない方)

日本に入学し、大学に在籍するためには、「在留資格認定証明書」の交付申請をする必要があります。交付申請の手続は、日本国内の出入国在留管理庁で①本人、②本人の親族、③経費支弁者(大学の学費等を支払ってくれる方)のいずれかが行う必要があります。本人もしくは代理人(親族または経費支弁者)が日本にいない場合、本学指定の行政書士を通して在留資格の代理申請を行うことができます。代理申請に必要な書類の提出方法については、合格発表後、「入学手続きのしおり」でお知らせします。なお、「在留資格認定証明書」は、申請してから交付されるまで2~3カ月かかります。また、「在留資格認定証明書」が交付されたら、他の必要書類を用意して、自国または居住地の在外日本公館より「留学ビザ(査証)」の発給を受けてから来日してください。

※ 大学が代理申請を行う在留資格は「留学」です。

※ 代理申請には「学費支弁能力証明書」が必要です。準備には時間を要する場合がありますため、あらかじめ準備をしてください。

※ 本学で「在留資格認定証明書交付」の代理申請を希望する場合、過去の交付申請回数と不交付になった回数を正しく申し出てください。また、提出したすべての書類および入力内容等に関して、虚偽の報告により不交付になった場合、大学での再申請は受付しません。

※ 「在留資格認定証明書」については出入国在留管理庁が、ビザ取得については在住国の在外日本公館がそれぞれ審査を行います。不交付・不発給となった場合について、大学は一切責任を負いません。

外国人留学生のための支援制度

1. 授業料減免・奨学金

本学では、奨学金・授業料減免等の制度で、外国人留学生のみなさんを支援します。

授業料減免制度は、外国人留学生の教育推進と経済的負担を軽減することを目的とする制度です。入学後に出願を受け付けており、主な出願条件には、在留資格が「留学」であること、経済的に修学が困難であること、所定の成績基準を満たしていること（1年次は履修登録を完了していること）などがあります。なお、詳細は本学ホームページの以下のURLから「外国人留学生対象の奨学金」の項目等をご確認ください（2025年度の実績のご案内となります）。

<https://www.toyo.ac.jp/academics/student-support/award/>

2. 住居探しの際の保証人サポートについて

日本で部屋を借りるときには「保証人」が必要となります。保証人は借りる人が賃料を支払わなかった場合に代わりに賃料を払います。日本人学生は家族など身近な方に依頼しますが、それが難しい留学生は保証会社を利用することなどが必要です。

東洋大学は、株式会社グローバルトラストネットワークスと覚書を締結しています。東洋大学の留学生はこちらの会社で保証人代行をする際の保証料が20%引きとなりますのでぜひご利用ください。その他、株式会社グローバルトラストネットワークスでは、日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語など、多言語による住居探しのサポートも兼ね揃えており、留学生向けのアパートなどの物件も多く取り揃えています。

※ 物件によっては割引適用外となる可能性があります。詳しくはグローバルトラストネットワークスに直接ご確認ください。

● 株式会社グローバルトラストネットワークスホームページ (<https://www.gtn.co.jp/>)

キャンパス案内図

入学試験は、本学の各キャンパスにて実施します。
 「試験科目 [配点]・試験会場」のページで、自身の受験する試験会場を確認してください。
 各キャンパスの所在地および試験当日の開門時間は以下のとおりです。

試験会場	開門時間
白山キャンパス	8:10
赤羽台キャンパス	
川越キャンパス	
朝霞キャンパス	

※入試方式によっては、その入試では試験会場とならないキャンパスがあります。
 ※掲載している地図は2025年4月現在のものです。建物名称等が変更される場合があります。

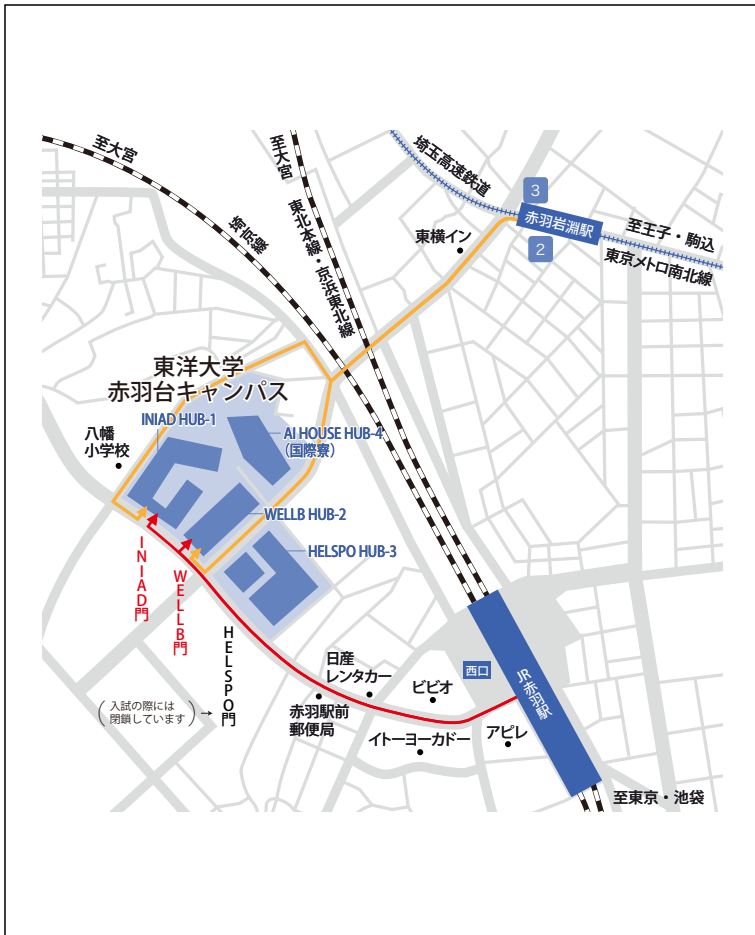


白山キャンパス

〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20

[交通案内]

- 都営地下鉄三田線「白山」駅下車、A3出口より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線「千石」駅下車、A1出口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅下車、1番出口より徒歩5分

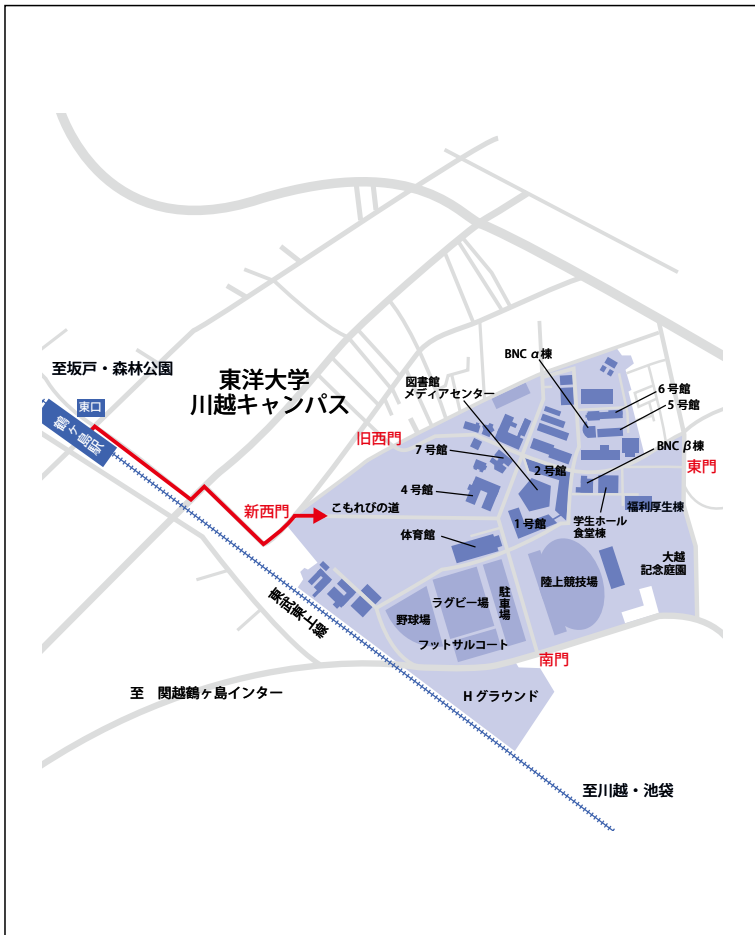


赤羽台キャンパス

〒115-8650 東京都北区赤羽台1-7-11

[交通案内]

- JR
「赤羽」駅下車、西口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線 / 埼玉高速鉄道線
「赤羽岩淵」駅下車、2番出口より徒歩12分



川越キャンパス

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100

[交通案内]

- 東武東上線
「鶴ヶ島」駅下車、東口より徒歩10分



朝霞キャンパス

〒351-8510 埼玉県朝霞市岡 48-1

[交通案内]

- 東武東上線
「朝霞台」駅下車、北口より徒歩 10 分
- JR 武蔵野線
「北朝霞」駅下車、徒歩 10 分

問い合わせ先

1. 入学試験に関すること

東洋大学入試部

<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/support/>

お急ぎのお問い合わせは

TEL 03-3945-7272 (直通)

9:30~13:00 14:00~16:45 (月~金曜日)

9:30~12:45 (土曜日)



2. 納付金および納付金の返還に関すること

東洋大学経理部財務課

E-mail mlgakuhi@toyo.jp

3. 在留資格、ビザ (査証) 等に関すること

東洋大学在留資格サポートオフィス (学校法人東洋大学100%出資会社)

E-mail toyo-pugs@tugs.co.jp

4. 情報連携学部の事前適性審査に関すること

東洋大学赤羽台事務部赤羽台事務課

E-mail admissions-office@iniad.org

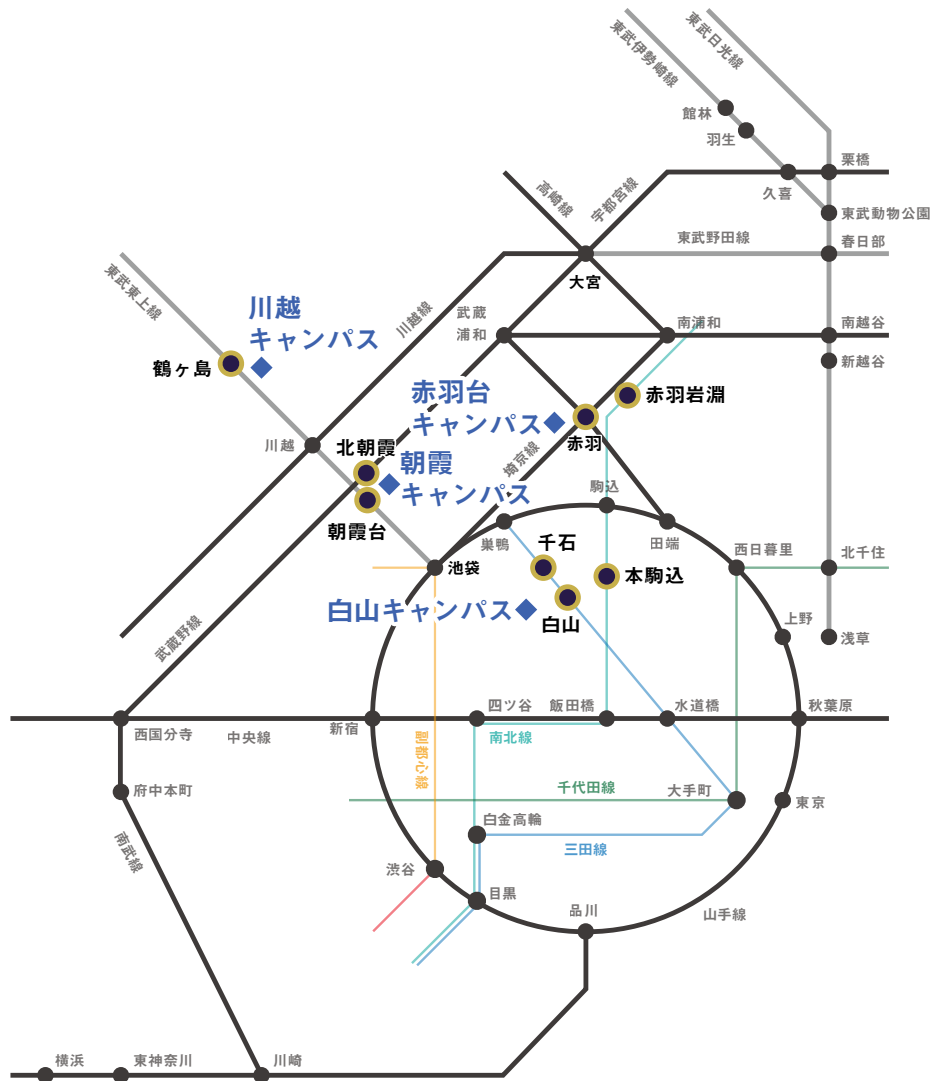
5. 外国人留学生のための支援制度に関すること

東洋大学学生部学生支援課

E-mail mlgaku-f@toyo.jp

※事務取扱日時は変更になる場合があります。

※入学手続に関しては、入学手続サイトに掲載される「入学手続のしおり」に記載の各学部教務課窓口にお問い合わせください。



交通案内

白山キャンパス

- 都営地下鉄三田線
「白山」駅下車、A3出口より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線
「千石」駅下車、A1出口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線
「本駒込」駅下車、1番出口より徒歩5分

赤羽台キャンパス

- JR
「赤羽」駅下車、西口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線 / 埼玉高速鉄道線
「赤羽岩淵」駅下車、2番出口より徒歩12分

川越キャンパス

- 東武東上線
「鶴ヶ島」駅下車、東口より徒歩10分

朝霞キャンパス

- 東武東上線
「朝霞台」駅下車、北口より徒歩10分
- JR 武蔵野線
「北朝霞」駅下車、徒歩10分

